

泌尿器悪性腫瘍における生殖細胞系列遺伝子変異の探索と生物学的意義の検討

1. 研究の対象

1998 年 1 月から 2033 年 3 月 31 日に当院で泌尿器悪性腫瘍に対して、治療を受けられた方。理化学研究所での別研究「研究課題名：オーダーメイド医療開発プロジェクト」より対照群データを二次利用する。

2. 研究目的・方法

ターゲットシーケンス解析を用い、泌尿器悪性腫瘍発生に関与する生殖細胞系列の遺伝子および候補遺伝子を調べ、新規のドライバー遺伝子や変異スペクトラムを同定すること。新たな遺伝子変異が同定されたら、臨床経過との関係を調べ、分子病態に基づく予後層別化システムならびに治療選択アルゴリズムを構築すること。

研究実施期間：研究実施許可日～2033 年 3 月 31 日

試料・情報の利用及び提供開始予定日：2019 年 5 月 20 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、腫瘍所見、手術情報、病理、治療、術後情報、転帰、等

試料：末梢血 DNA

これらのデータや試料については、他集団で行なった同様の研究や解析との比較、合算など必要に応じて二次利用する可能性があります。

4. 外部への試料・情報の提供

末梢血から得られた DNA を理化学研究所 生命科学研究センターに送り解析します。データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対照表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

秋田大学大学院医学系研究科医学専攻腫瘍制御医学系腎泌尿器科学講座 成田 伸太郎

理化学研究所 生命科学研究センター 桃沢 幸秀

京都大学大学院医学研究科泌尿器科学 小林 恭

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

秋田大学大学院医学系研究科医学専攻腫瘍制御医学系腎泌尿器科学講座

〒010-8543 秋田県秋田市本道 1-1-1 TEL：018-834-1111（代表）

担当者：成田 伸太郎、笹川 甫

研究責任者：

秋田大学大学院医学系研究科医学専攻腫瘍制御医学系腎泌尿器科学講座 成田 伸太郎

研究代表者：

秋田大学大学院医学系研究科医学専攻腫瘍制御医学系腎泌尿器科学講座 成田 伸太郎

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 宮腰 尚久

-----以上